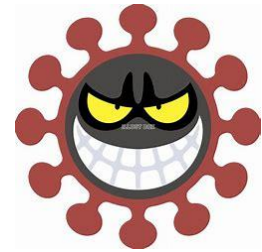


おいしん防災コミュニティ部会がいく！

(第32回 2021年1月)



新年だからといって特別にあらたまったことは書かない、という姿勢を今年も貫いていきたいおいしん防です。

愛読者の皆さま（いるのか？）、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします……うわあ、あらたまった新年のあいさつを書いてしまったあああ！ まあ新年になっても信念はないということで。（ああブーイングが聞こえる……）

昨2020年はコロナ禍に見舞われた年として歴史や記憶に刻まれていくんでしょうなあ。おいしん防としては、「こんな状況でもできることは何だ？」と一生懸命考えて行動した組織・団体と、「こんな状況でやったらあかんもんね」とあきらめて何もしなかったところに分かれた気がします。

念のために言っとくと、決してしなかった団体や人を批判してるわけじゃないからね。万一のことを考え、危機管理の一環として「何もしない」ことを選択するのは間違っていないと思う。



ではおいしん防災コミュニティ部会はどやねんと言うと……

今年度ずっとHPを読んでいただいていた方はご存知でしょうが、「こと防」の全体会議&研修と、DIG出前講座をそれぞれ1回やった他は、ろくに活動してないんですよ。我ながら情けない。

でもこんな時こそ勉強と情報収集だ、というわけで防災研修会に参加したりネットで情報収集にいそしんでました。その成果はいつか現れるはず。たぶん。願わくば……

防災とは関係ないんだけど、まちづくりの研修で徳島県の神山町というところへ行ってきました。徳島といえば、知る人ぞ知る「阿波尾鶏」の産地。阿波踊りの誤変換じゃないよ。阿波尾鶏は徳島が誇る超美味しい鶏だ。その料理を食べることが、今回のおいしん防に課せられた極秘ミッションだった。

ここで告白せねばなるまい。何を食べても美味しい“グルメな”おいしん防にとって、鶏のもも肉は正真正銘の好物なのだが、むね肉は“ちょっと苦手”なのだ。かつて料理屋で「鶏のひね」を注文したところ、店の人が間違えて「鶏のむね」を持ってこられたことがあった。気の弱い筆者は文句も言わずそれを食べ、ショックで3日間ほど寝込んだ。



今回は間違いなく阿波尾鶏のもも肉を食べなければならない！ 固い決意で徳島に乗り込んだおいしん防の入った店のメニューに「鶏から揚げ定食」が。迷わず注文すると、出てきたから揚げの巨大なこと！ ちゃんともも肉！ 超柔らかい！ 美味しい！



しかし食べ終わってから言うのも何だが、これは本当に「阿波尾鶏」を使ったから揚げだったのか？ 店の人に訊こうかと思ったが、もし違っていたら気まずい思いをさせてしまう。結局もやもやした気持ちのまま店を後にしたのだった。

こんな気弱なことではダメだ！ 反省した食いしん防は、滋賀に帰ってから入ったレストランでチキンステーキを頼む時、堂々と胸を張って尋ねた。

「これはどこの肉？」

むね肉という答えが返ってきたら、きっぱりと注文を変更してやる！ 私の決然たる態度に恐れをなしたか、店員は「訊いてまいります」と奥へ引っ込んだ。

しばらくして戻ってきた店員は、おごそかにこう告げた。

「ブラジルでございます」



TOPICS

☆コロナ禍における災害支援を考える

「こと防」が加盟している「災害支援市民ネットワークしが」の研修会に参加した。「コロナ対策から災害支援を考える」と題した講演を聴いた後、いくつかのグループに分かれてテーマ別に討論した。食いしん防の入ったグループのテーマは「コロナ禍における避難所運営をどうするか？」だった。

最初に問題になるのは受付だなあ、という点でまず一致。検温や体調の聞き取りなどに時間がかかるところに大勢が押しかけてきたら大パニックだ。対策としては、分散するために受付所を複数設ける、自治会ごとに受付場所を分けたらどうかなどの意見が出た。

いずれにしても、事前の取り決めやシミュレーションが必要という結論になった。これらを受けて「こと防」には、コロナ対応も含めてのHUG（避難所運営の図上模擬訓練）の導入を図りたいと思う。

まずは食いしん防災コミュニティ部会でHUGを購入し、自分たちで体験してみるつもりである。その結果は近いうちにレポートします。



今後の活動予定

1月18日 災害支援市民ネットワークしが研修会

※ 出前講座の申し込み受け付けます！



勝手にQ&Aコーナー

Q：珍しく真面目な内容かと思ったら、結局は食べ物のお話で終わっちゃったじゃないですか！ 徳島まで行って何を学んできたんですか？

A：まちづくりに成功している地域は、特別な“何か”がある場所ではないということがわかりました。「ここに居ればやりたいことを実現できるし、それを手伝ってもらえる」という雰囲気があることがポイントです。湖東もそういう地域を目指していきたいですね。それに加えて美味しい食べ物がある地域も！

Q：最後のオチがよくわかりませんでした。

A：筆者は「どこの部位の肉か」を訊いたのに、店員は「どこの国が産地か」を答えただけです。オチの解説をするほどむなしいことはないので、訊かないでください。

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：こじまっちょ)

